

図書館情報

富山高校図書館
平成30年3月



貸出が多かった
1位から10位の本です

住野よるさんの本や
映画化された本が多く
貸し出されました

1位	君の隣をたべたい	住野よる
1位	夜行	森見登美彦
1位	素敵な日本人	東野圭吾
4位	夜行観覧車	湊かなえ
4位	鹿の王	上橋菜穂子
4位	よるのばけもの	住野よる
4位	か「」く「」し「」ご「」と「」	住野よる
4位	漫画 君たちはどう生きるか	吉野源三郎

10位の本

アーサー王物語	トマス・フルフィンチ	コーヒーが冷めないうちに	川口俊和
ナラタージュ	島本理生	いまさら翼といわれても	米澤穂信
少女	湊かなえ	追想五断章	米澤穂信
リバース	湊かなえ	マスカレード・ナイト	東野圭吾
ユートピア	湊かなえ	蜜蜂と遠雷	恩田陸
高校入試	湊かなえ	また、同じ夢を見ていた	住野よる
シアター！	有川浩	愚物語	西尾維新
アンマーとぼくら	有川浩	イニシエーション・ラブ	乾くるみ

桜はまだ咲いていませんが、桜の写真集、桜の図鑑また、書名に“さくら”がついている小説などで、一足早く桜を楽しんでください。

- 『さくら』 西加奈子／著
- 『桜でいやされるための図鑑』 大貫信彦／著
- 『桜舞う：おいち不思議がたり』 あさのあつこ／著
- 『桜ほうさら』 宮部みゆき／著
- 『京都桜案内』 水野克比古／写真
- 『さくら図鑑（デッサンと作品シリーズ）』 中島千波／著
- 『日本の桜（フィールドベスト図鑑）』 勝木俊夫／監修
- 『桜の樹木学（生物ミステリー）』 近田文弘／著
- 『桜が創った「日本」（岩波新書）』 佐藤俊樹／著
- 『さくら 桜 サクラ（東松照明作品集）』 東松照明／著

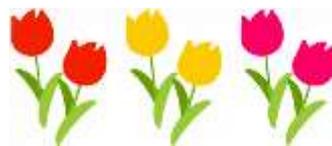
などを図書館前に展示しています。

図書館からのお願い 本の返却を忘れていませんか？

4月には新入生も入ってきます。
あなたがそばに置いていた本も新入生
に読んでもらいたいと思います。
返し忘れがないか確認して
くださいね。



新着図書



ネットやテレビを通して流される膨大な量のニュースや情報…。あふれる情報の中からフェイク(偽)ニュースや誤った情報に惑わされずに「事実」を読み取るにはどうすればよいのか。長年にわたってNHKの報道番組ディレクターとして報道にたずさわってきた著者が、報道のあり方やネット情報のしくみなどを論じながら情報の正しい読み取り方を伝える。

NDC	書名	著者：編者
002.7	はじめての研究レポート作成術 岩波ジュニア新書	沼崎一郎
007	その情報、本当ですか？ ネット時代のニュースの読み解き方 岩波ジュニア新書	塚田祐之
007.1	シンギュラリティは近い：人類が生命を超越するとき	レイ・カーツワイル
289.3	ナポレオン：最後の専制君主、最初の近代政治家 岩波新書	杉本淑彦
312.3	ベルルスコーニの時代：崩れゆくイタリア政治 岩波新書	村上信一郎
331.1	経済数学入門の入門 岩波新書	田中久稔
332.1	官僚たちのアベノミクス：異型の経済政策はいかに作られたか 岩波新書	軽部兼介
332.1	地元経済を創りなおす：分析・診断・対策 岩波新書	枝廣淳子
368	ヒトは「いじめ」をやめられない 小学館新書	中野信子
369.3	津波災害：減災社会を築く 岩波新書	河田恵昭
B402	偉大なる失敗 ハヤカワ文庫	マリオ・リヴィオ
410	数学の研究をはじめようⅠ～Ⅳ	飯高茂
410.4	岡潔：数学を志す人に	岡潔
443.0	野尻抱影：星は周る STANDARD BOOKS	野尻抱影
452.4	北極がなくなる日	ピーター・ワダムズ
458	岩石はどうしてできたか 岩波科学ライブラリー	諏訪兼位
501.8	明日、機械がヒトになる 講談社現代新書	海猫沢めろん
518.8	江戸→TOKYO 1 丸の内・銀座・神楽坂から東京を解剖する	岡本哲志
518.8	江戸→TOKYO 2 一冊でつかむ東京の都市形成史	岡本哲志
548	ロボットが家にやってきたら…：人間とAIの未来 岩波ジュニア新書	遠藤薫
723.3	ART GALLERY 6 静物画	
728.2	文字に美はありや。	伊集院静
757	デザインのデザイン	原研哉
813.7	朝日キーワード2019	朝日新聞社
837.4	天声人語 2017年冬	原書房
910.2	文学のなかの科学：なぜ飛行機は「僕」の頭上を通ったのか	千葉俊二
913.6	屍人荘の殺人	今村昌弘
913.6	ソバニイルヨ	喜多川泰
913.6	メガネと放蕩娘	山内マリコ
B913.6	十角館の殺人 講談社文庫	綾辻行人
914.6	稲垣足穂：飛行機の黄昏 STANDARD BOOKS	稲垣足穂
B933	毒入りチョコレート事件 創元推理文庫	アントニー・パークリー
B933	九マイルは遠すぎる ハヤカワ文庫	ハリイ・ケメルマン
936	アウシュヴィッツの歯科医	B・ジェイコブズ



お掃除ロボット、ドローン、AI家電、自動運転車…。心と気がつくくと身の回りにはロボットやAIがあふれ、日々の生活に欠かせないものになっている。ロボットの普及によって私たちの生活はどのように変わるのだろうか。ロボットは人間を幸せにしてくれるのだろうか？ これからの人とロボットの関係を考えるロボット社会文化論。



1941年、ポーランドの小さな村のユダヤ人家庭で暮らしていた21歳の青年が、ナチス・ドイツの強制収容所へ送られる。歯科医の勉強を始めて1年目の彼に、母は歯の治療用工具箱を持っていくよう強く勧めた。その箱が、のちのち自分と家族の命を救うことになるとは、そのときは思いもよらなかった——
飢餓とシラミの蔓延する収容所生活、仲間の裏切りと拷問、家族の殺害、非ユダヤ人女性との恋、ナチスSS隊員を治療し、死体から金歯を抜く……機転と知恵を働かせながら、信じがたいほどの試練をかいくぐって奇跡的に生きのびた青年が自ら綴ったノンフィクション。